

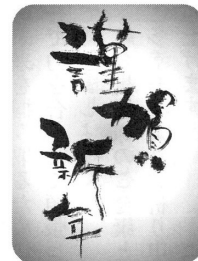
静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-18-7
(榎田ビル2F)

TEL.054-252-2418
FAX.054-252-2430

発行人 宮崎 誠



理事長
宮崎 誠

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様、ご家族の皆様、ご健勝で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の前半は、原油価格の暴騰に関連して建築資材の価格が異常に高騰し、われわれの業界を直撃しました。また後半においては、アメリカのサブプライム問題が浮上し、これを契機に世界経済がにわかに不況に落ち込みました。我々の業界は、こうした厳しい経済環境のなかで新年を迎えたのであります。

このような経済環境は一段と厳しくなることも予想しなければなりません、かかるからこそ組合員は強く結束し、この困難な時期を克服すべきだと考えます。曇る日あ

れば必ず照る日はあるのです、一致団結して克服して明るい明日を信じましょう。

さて昨年度においては、子供たちのWAZA教室における指導やWAZAフェスタでの市民との交流に積極的に協力されたことに感謝いたします。このことにより我々の建築板金の技能が広く理解されました。子供たちからは、WAZA教室での指導について感想の手紙がたくさん寄せられています。

また基幹技能者講習会を開催したところ63名の多くの組合員等の受講がありました。これまでに資格を取得した方を合わせて12名の組合員が基幹技能者の公的資格を得ることができるとなり、大変、喜ばしいこととあります。

我々は、経済状況がどうあろうとも、常に技能の研鑽、向上に努めることこそ大切だと思います。新年早々2月から3月にかけて、検査員講習会の開催を予定していますが、多くの組合員が受講されることを期待しています。組合としては、今年度においても組合員の技能の向上のための事業を推進して参ります。この数年

来、関係団体や関係機関の物づくり技能の必要性、重要性のPRが広くなされていきます。特に一昨年の技能オリンピックの静岡開催からは、このことが、一層、広く県民に認識されつつあります。そこで、WAZA教室の支援にあつては、以前にもまして、子供たちに我々が伝統的に引き継いでいる技能の真のこころを伝えたい。またWAZAフェスタにおいては、一般市民との対話のなかで我々の技能を理解してもらい、ように努めたい。

また今年度においても引き続き、組合員の安全作業のための事業、事業経営の向上のための事業等を組合員の皆様と推進していきたいと思っております。

最後になりましたが、組合員はじめ皆さまのご健勝とご繁栄を祈念して、新年のご挨拶といたします。



東部地区長
井上博幸

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、県板また地

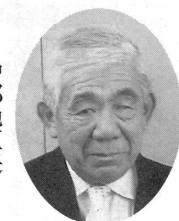
区、支部のためにいろいろお世話になりました。かえりみるに、昨年の引き金になった米国の住宅のバブルに端を発した問題は、世界中に金融と産業の危機をもたらし、わが国の円高と産業に飛び火しました。

平成20年度後期に失業者数が多く出て、計り知れぬ経済の落ち込みをもたらした、多くの人に不安を与えた。こうした中で平成21年の新春を迎えましたが、日本を取り巻く環境も良いものとはいえない時代がきました。

しかし、いつの時代でも不安はつきもの、黒船の押し寄せた江戸末期や明治時代から見れば、良さは多分にあると思えます。

我々の板金工事は、組織の中で暮らせる職業として、一匹狼の職種から見つめたらなによりではないですか。

皆様にとりましても、本年が平安なお年でありますようお祈り申し上げます。



中部地区長
秋山享巧

新年明けましておめでとうございます。二〇〇八年の新春を迎え、組合員の皆様には、御家族と共に健やかな新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

日頃は組合活動に御協力を頂き有り難うございます。今だ世間の景気は、私達建築関係のみならず、ここ百年来の不景気な時代に入り、組合を脱退する組合員が後をたちません。昨年もゼネコンの、又工務店の指値で仕事をやっている組合員が多いとききます。たしかに苦しい時では有りますが、常日頃手を抜かず良い仕事をやり、全板連の保証を出しますよ。この様な事をしていけば、自然と良い仕事が廻って来ます。又一人、二人で出来ない大型の仕事も有ると思えます。仕事仲間を常日頃作っておく事も必要ではないでしょうか。どんな仕事にも対応出来る様にしておく事も必要だと思います。自分達の組合で



すから、もっと有効に活用しようでは有りませんか。ゼネコンの一方的な押しつけではなく、県板の組合としてのプライドを持って仕事にはげんで戴きたいと思えます。

又、たまには一年一度の全板大会に息抜のつもりで参加してはいかがですか。多くの参加を期待しています。今年も微力では有りますが、組合の発展のため努めてまいりたいと思えます。どうか本年も相変らぬご支援とご協力をお願いします。皆様方のご多幸を祈念し、新年のご挨拶と致します。



西部地区長
金原政美

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと思えます。旧年中は、組合発展のためご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。又昨年は、原油価格の高騰をはじめ年金や食の安全など、私達の身近な生活に大きな影響を及ぼす

問題がございました。特に米国に端を発した金融危機は、世界同時不況ともいわれるほど世界各地に広がり、昨年後半から株価の暴落や急激な円高消費や雇用の悪化につながるなど、景気の後退が急速に広がった年でございました。又本年も、建設業にとつて今だにまだまだ厳しい年が続きますが、入ったトンネルには出口があるはずで、希望を持って進もうではありませんか。この様な時こそ組合員一同力を合わせて頑張りましょう。皆様方の発展なくして組合活動の発展もありません。皆様方のご理解とご協力をお願いする次第です。

今一度初心に帰って考えてみようではありませんか。

今後共県板事業に対してご協力をお願い致します。と共に皆様方組合員の益々の御繁栄を祈念し、平成二十一年の新しい年の御挨拶にかえさせていただきます。



年部部長
小林 正裕

新年明けましておめでとうございます。

昨年より世界経済の崩壊と混乱で、数多くの日本の大企業を始めとして、中小企業においても大不況の時を迎えました。我々建築業界も、更に厳しい時代を迎えなくてはならないでしょう。今後、静岡県板組合組織の組合員減少という事に、繋がらなければと思えます。この歴史上最大級の不況の時こそ、板金工業組合という組織で協力しなければならぬのではないのでしょうか。静岡県板における青年部組織の在り方についても、今後話し合いを持たなければならぬと思えます。組合員の青年部世代の皆さん今一度、皆で集まり話をする機会をもちましょ。新しい年を迎え、輝く明るい未来を掴み取るために、皆で力を合わせて頑張っていましょ。

組合員皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

松浦源氏に静岡県優秀技能者賞

松浦氏(清水支部)は、去る二十一年十一月、静岡県知事から静岡県優秀技能者として表彰されました。受賞後、松浦氏から次のような手記が寄せられました。

写真は、授賞式での松浦氏ご夫妻



新年明けましておめでとうございます。

昨年十一月二十日清水テルサにおいて県知事から静岡県優秀技能者の表彰をいただき、組合員の

皆様、誠に有難うございました。

去る十一月十三日の静岡新聞を見て、袖師小学校の六年生の生徒が手紙を持って訪ねてきた。手紙の内容は僕たちは大人になったら金属関係の仕事をしたい。という内容でした。何か胸を打たれた様な気持ちになりました。改めて十一月二十四日家にてその子供達と二人で話し合いをしました。その生徒達にこんな話をしました。

支部新年会開催さる

静岡県支部新年会
新年明けましておめでとうございます。

本年も静岡県板金工業組合はじめ諸関連団体のご指導とご厚情を賜りますよう宜しくお願いいたします。

一月十日(土)午後六時
マイホテル竜宮におい

恒例の新年会が開かれました。組合員の減少などにより出席者が30名と年々少なくなってきましたが、青年部員が多く出席してくれるようになった事は大変喜ばしい事です。

まずは、組合員全員で
輪の神様である金山彦に
2礼、2拍手、1礼をし、



新年の祈願をいたします。

続いて、北村理事長より年頭を迎え、「不安な社会状況のなかでこそ、職人として、初心にかえり、お客様に喜んで頂く仕事をし、工期に間に合わせるなど当たり前のことを当たり前にしていく事が大切だと考えます。そして信用を第一とし、技術の向上をはかる組合作りをしたいと思えます。関係諸団体のご支援、ご協力を本年も宜しくお願い

自分は昭和十七年生まれで六十六歳です。私が生まれた時は終戦末期の頃で何もない時代でした。子供の頃は保育園もなく、小学校に上がって、「むすんでひらいて」の歌を聞いたときは、何で調子の良い歌があるもんだなんて思いました。袖師中学校を昭和三十三年に卒業し、望月板金 望月賢治親方の元に奉公に入り、仕事をしながら職業訓練校に三年行かせてもらった事。十七歳の頃、伊勢湾台風があり大型トラック(ボンネット型)の荷台に材木やトタンを満載に乗せその上に四人乗り名古屋まで台風の被害の応援に行つた事など数々の思い出。二十一歳の時、板金組合の年明表彰をい

ただき、二十三歳で独立し板金組合に入り、住宅や寺、倉庫などの板金工事を今までやってきた事。特に西久保の龍雲院の山門葺きを銅板葺きに葺き替えた事や、昨年の身延山本遠寺(国宝)の鬼棟工事などは苦労した事。以上のような事を話しながら、これまで住宅・倉庫などいろいろな板金工事をやって来ましたが、いつも一生懸命挑戦する気持ちをお忘れないうちに頑張り下さい。などなど話し合いました。

板金組合員の皆さん、これからも仕事に励み組合の為に努力するつもりです。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

続いて、70歳になられた組合員の小泉登代作永嶋英雄氏へ記念品贈呈があり、組合の発展と健康を願ひ、一同乾杯をし、宴会に入りました。

お酒も進み、話に花を咲かす方、カラオケを歌う方、それぞれの組合員のにこやかな顔を拝見し、僭越ながら組合員の皆様のご健康とご繁栄を心から願ひました。



「挨拶がありません。」と挨拶がありました。

また、来賓の天野一県議より、厳しい社会情勢ではあるが、今年度は公共工事の増加が見込まれ、景気回復に尽力していきたいとの事、そして一層の組合の団結を願っています。と話され、又、ご臨席いただいた、秋山地区長、松浦常任理事、クボタ松下電工外装部、小山豊樹、静岡ねじ様にご挨拶をいただきました。

御殿場支部の新年総会

御殿場支部 林 紀明
新年明けましておめでとう
ございます。

平成21年の新春を迎え
謹んでお慶び申し上げます。

今年も御殿場支部の新
年総会を料亭つぼぐち
におきまして一月七日に
行いました。組合員、青
年部総勢35名の出席を以
つて盛大に催されました。
日の神様金山様、職人
の神様太子様に拝礼を
いたしまして、清しい気
持ちで2年に1度の新役
員を選出しました。

次の方々为新役員とな
りました。

- 支部長 鈴木隆彦
- 副支部長 勝又昇二
- 会計 望月芳郎

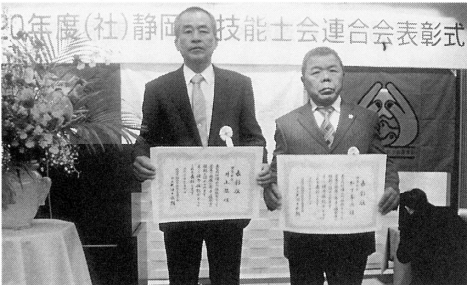


優秀技能士の受賞に輝く

松下峯次氏 井上弘氏

←写真は喜びの松下氏
と井上氏

平成二十年年度の優秀技
能士表彰式が、静岡県技
能士会連合会の主催のも
と、平成二十年十一月十
八日クーパーホール会館(静
岡市紺屋町)において開
催された。



静岡県 技能競技大会 入賞者



今後、新役員、組合
員と一致団結してこの不
況を乗り越えたいと思っ
ます。
新年にあたり県板組合
員の皆様、本年もどうぞ
よろしくお願い申し上げ
ます。

平成二十年年度の静岡県
技能競技大会入賞者の表
彰式が平成二十年十一月
十八日クーパーホール会館で
行われた。

受賞者は次のとおり。
なお、Bコース最優秀
賞受賞の大塚雅史君は二
月七日・八日開催(富士
宮市)の全板連全国技能
競技大会に静岡県板の代
表として参加すること
なっている。

- | | | |
|------|------|------------|
| Aコース | 最優秀賞 | 久保 拓也 |
| | 優秀賞 | (三島) 後藤久四郎 |
| | 優良賞 | (清水) 小林 悦正 |
| | | (静岡) 小林 悦正 |
| Bコース | 最優秀賞 | 大塚 雅史 |
| | 優秀賞 | (榛南) 高山 徹也 |
| | 優良賞 | (静岡) 山本 博一 |
| | | (榛南) 高橋 有也 |
| | 努力賞 | (静岡) 鈴木 浩介 |
| | | (清水) |

称次金氏に厚生労働大臣賞

このたび職業訓練事業の功績に対して、厚生労働
大臣賞を受賞された称次金氏(清水支部)から、
次のような手記が寄せられました。
受賞おめでとうございました。

感謝

昭和四十六年二月初
めて清水高等職業訓練校
板金科二年生の、技能照
査実技試験の立会いをい
たしました。その折、若
い人の作業を見て半田付
けくらいなら自分でも教
えられるかもしれないと
思い、四月の清水支部の
板金総会の席で自ら名乗



達との言葉のやり取り等
で、世の中のごきぎを教
えられたりもいたしまし
た。

当時、清水の訓練校は昭和二
十八年、建築の親方有志
で建築家だけで発足致し
ました。以後、板金・洋
服・建具・塗装と増えて
きたものです。経費は、
県・市の補助もあります
が、二職種からなる「清

水建築産業組合」からの
年間五百万円位と、皆様
の御協力で運営されたも
のです。生徒にはいつも
「親方からは無論のこと、
他の多くの人から財政援
助のお陰なのだから、感
謝の心で勉強しなさい」
と言っておりました。
今般思いがけなく、厚
生労働大臣表彰にあずか
り、驚いている次第です。
これも一重に眞板の方々、
県の職能協の方々、心配
りと感謝するものです。
これからも職人の生き方
を教えて、技能の伝承に
努めたいと思つて居りま
す。

総代会の日程決まる

平成21年5月26日(火)

当面の主要日程

- 2月4日(水) 検査員講習会打ち合わせ会議
- 2月14日(土) 中部地区検査員講習会
- 2月21日(土) 東部地区検査員講習会
- 3月7日(土) 西部地区検査員講習会
- 3月13日(金) 三役会議、常任理事会、協力店会議
- 3月17日(火) 中板協常任理事会
- 4月10日(金) 三役、会計理事会 監査会
- 4月22日(水) 中板協総代会
- 5月7日(木) 常任理事会、理事・支部長会議
- 5月14日(木) 全板連愛媛大会
- 5月26日(火) 県板総代会

伊豆長岡温泉
おとり差



公共の宿
1泊2食 (サ税込)
10,545円から
土日平日同一料金
055-948-1095

鉄鋼二次製品・伸銅品・建材の総合卸
金属製屋根・壁材の加工販売

株式会社 小池弥太郎商店

本社・工場 〒420-0922 静岡市葵区流通センター16番
TEL054-263-2280
藤枝営業所 〒426-0041 藤枝市高柳2149-1
TEL054-636-4040
牧之原工場 〒421-0412 牧之原市坂部110-7
TEL0548-25-3975
東京事務所 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町28
エクセル神田5B
TEL03-5297-4840

株式会社 植松

本社 沼津市西沢田205-1 TEL.055-922-1555
沼津営業所 沼津市東門向田144-2 TEL.055-963-1394
御殿場営業所 御殿場市清後545-1 TEL.0550-83-6760
伊東営業所 伊東市宇佐美植田1111 TEL.0557-47-1363
富士営業所 富士市松岡寺新田413-5 TEL.0545-62-0233
製造部 沼津市西沢田205-1 TEL.055-922-1004
推進部 沼津市西沢田205-1 TEL.055-922-1558
建販部 沼津市東門向田144-2 TEL.055-963-1347

板金資材専門店
ナショナルフルベスト・各種サイディング
各種カラー鉄板・銅板・カラーステンレス
アルミ板・ナショナル・タキロン両種波板

【成型加工品】
長尺角波・ルーフデッキ88型
折板150型・ハゼ折板166型

萩原スチール株式会社
焼津市焼津1-5-6 電話054-627-0138(代)
大住加工センター 電話054-629-4674

トタン板・カラー鉄板・ナショナル雨とい
三晃式長尺瓦棒・三晃式折板構造

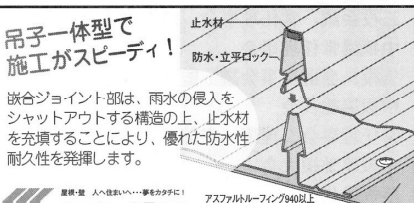
株式会社 釜慶商店
浜松市北島町760番地
電話 053-423-0007(代) FAX.053-423-0010

欲しい物がここにある
鉄鋼二次製品／銅・アルミ・ステンレス／化学製品
機械工具／住宅設備機器／エンジン発電機・溶接機

さまざまなニーズにお応えします

西川鋼販株式会社
本社／〒437-1302 掛川市大淵9617
TEL 0537-48-3828(代)
FAX 0537-48-2644

嵌合立平蓋 防水工法 **防水・立平ロック**



吊子一体型で
施工がスピーディ!

嵌合ジョイント部は、雨水の侵入をシャットアウトする構造の上、止水材を充填することにより、優れた防水性耐久性を発揮します。

セキノ興産

《お知らせ》

労災保険加入の更新手続きを 未加入者は新規加入手続きを

1 一人親方労災保険加入について

すでに一人親方労災保険に加入している方で、引き続き21年度も加入を希望する組合員は、3月16日(月)までに事務局までご連絡ください。期限厳守でお願いします。

給付基礎日額の変更を希望される方、また加入を脱退される方は事務局までご連絡ください。

新たに一人親方労災保険に加入を希望する方は事務局までご連絡ください。なお、基礎給付日額は次のとおりです。

3,500円 4,000円 5,000円 6,000円 7,000円 8,000円
9,000円 10,000円 12,000円 14,000円

2 事業主労災保険加入者(従業員を雇用されている方)について

すでに事業主労災保険に加入されている方は、20年度賃金総額の確定報告と21年度賃金総額支払い見込み額の報告を4月10日(金)まで事務局までお送りください。報告のための必要書類は、労働局から配布され次第お送りします(2月末予定)。それらに必要な事項を記載のうえお送りください。

上記賃金報告により、今年度支払うべき保険料が算出されますので、書類の提出は期限厳守でお願いします。

新たに事業主労災に加入を希望される方は、事務局までご連絡ください。

技能検定受検希望者は 支部長を通じて県板組事務局長へご連絡を

昨年、技能検定試験は、実技試験は7月、学科試験は9月に実施されています。21年度の技能検定試験日程については決まっておりませんが、例年、申し込み期限は4月上旬になっています。そこで受検希望者は、3月中には支部長を通じて、組事務局長にご報告をお願いします。

訃報

謹んで
お悔やみ
申し上げます

故 高嶋康一 (伊豆支部)
二十年六月二十九日逝去 (七十三歳)

故 高村 修 (御殿場支部)
二十年十月二日逝去 (六十九歳)

故 田中尚次 (焼津支部)
二十年十月十八日逝去 (七十九歳)

故 黒田三男 (小笠支部)
二十年十一月十六日逝去 (七十六歳)

故 寺尾円一郎 (榛南支部)
二十一年一月十日逝去 (七十五歳)

寺尾さんを偲ぶ
元榛南支部長、県板会
計主任の寺尾円一郎氏が
平成二十一年一月十日満
七十五歳で永眠されまし
た。

円ちゃんの愛称で親し
まれた寺尾様、平成元年
より十二年まで、榛南支
部(平成三年より榛原支
部と北榛支部に分離)支
部長、県板監事、会計理
事、主任会計理事等を歴
任され、県板、ならびに
榛南支部に多大な功績を
残しました。

若いころのエピソード
として円ちゃん十八歳の
時、映画の松竹映画会社
のコンテストに合格した
そうです。しかし連れ戻
されて、親の家の板金
業を継いだという。コン
テストの同期に合格した
者の中に高嶋忠夫様がい
たそうです。

謹んでお悔やみ申し上
げます。

(中部地区長 秋山享巧)